

艇友

<本号の内容>

- 1 会長等挨拶
- 2 令和8年度総会報告
- 3 ボート部紹介
- 4 会費納入のお願い
- ★ TOPICS



1 会長等挨拶



防衛大学校艇友会 会長挨拶

山中洋二前艇友会会長から会長職を引き継いだ中畑康樹（30期海）です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

ロシアがウクライナに侵攻して4年が経過し、戦況はほぼ膠着状態のまま、さらに本年2月にはアメリカとイスラエルがイランを攻撃してホルムズ海峡が事実上閉鎖されるなど、我が国を取り巻く安全保障環境はますます混迷を深め、先が見通せなくなっているどころか、経済的にも日本が国家としてこのまま反映し続けることが困難な状況に近付きつつあるようにも思われます。

そのような中、自衛隊は今年度も予算が大幅に増額されたほか、一昨年度末の統合司令部の創設、昨年度末には海上自衛隊の組織大改編が行われ、さらには「国家安全保障戦略」、「国家防衛戦略」及び「防衛力整備計画」の前倒しの見直しが決まるなど、まさに「戦う」体制・態勢が整備されつつあります。

一方で国内では、少子高齢化に伴い募集環境がますます厳しくなり、任務の多様化、装備の刷新や作戦様相の変革、新たな組織の立ち上げと相まって、現役自衛官の皆さんは相当なご苦労があるものとお察し申し上げます。我々自衛官OBも、現役の皆さんの支援に努めてまいりますので、引き続き頑張っていただきたいと思います。

さて、艇友会では、本年2月28日（土）に原宿のクラブ水交において例年どおり艇友会総会が実施されて、私の会長就任など役員の交代も行われ、新たな体制で船出いたしました。そして4月25日（土）には、第69回五大学レガッタが、穏やかな気象条件の下、東京科学大学が当番校で開催されました。防衛大学校は、OBシニアエイト（混成のためオープン参加）が1分58秒45で3／5着、OBジュニアエイトは参加者なしで棄権、新人ナックルフォアは本校のカッター訓練と入部前で参加者がおらずエントリーなし、女子シングルスカルは10分36秒09で3／3着、対校エイト（PENTAの新艇借用）は7分31秒35で4／4着という結果でした。結果はともあれ、防衛大学校は他大学に比べ練習環境に制約がある中、良く頑張ったと思います。また、当日は多くのOBが応援・激励に駆け付けてくれました。学生達にとって大いに励みになったものと思います。ここから練習を重ねて今後の各種大会で成果が挙がることを期待しています。

艇友会としても現役学生の支援と会員相互の親睦を二本の柱として、引き続き会務運営に積極的に取り組んで参ります。最後に、来年度は五大学レガッタが70回の節目を迎え、防衛大学校が当番校となります。会員皆様の一層のご理解とご支援（特に会費納入へのご協力！）を改めてお願い申し上げ、挨拶とさせていただきます。

防衛大学校艇友会会長 中畑 康樹



防衛大学校ボート部 部長挨拶

艇友会の皆様には、日頃より学生の活動に対して、ご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。艇友会のご支援で購入していただきましたコースタルボートが納入されて以降、練習環境が大きく改善され、学生は平日も充実した校友会活動を実施できています。心からお礼申し上げます。

さて、今年度も4月25日に五大学レガッタを開催することが出来ました。当日は、天候にも恵まれ、また艇友会の皆様の温かい御支援を賜り、無事に終えることができました。心よりお礼申し上げます。この時期の開催は、訓練期間・2学年のカッター競技会など年度初めでなかなか乗艇練習を実施できない、防大ボート部にとっては非常に厳しいものであります。しかし、学生は、4学年のリーダーシップのもとで練習に励み、久しぶりにエイトでエントリーし大いに健闘してくれました。今後は、新しく加入した17名の1学年学生も含め、8月のインカレに向けて練習に励んでくれるものと思います。

最後になりますが、艇友会の皆様には、物心両面で引き続き、ご支援、ご進言、ご指導賜ります様、お願い申し上げます。

防衛大学校ボート部部長 寺田 大介



防衛大学校ボート部 監督 挨拶

防大ボート部の校友会活動へのご支援、ご協力に感謝申し上げます。今年初めより保泉監督から監督の任を引き継ぎました艇友会前会長の山中です。監督としての指導や管理には自信がありませんが、川口市在住で戸田に近いという環境を生かしてボート部部員の激励に努めてまいりたいと思います。防大ボート部の在籍中及び卒業後のボートを楽しく漕げる環境を整えていくことが我々の課題と考えます。毎年4月末に開催されます五大学レガッタへのOB8+クルー募集の他、OB・OG各位の今後益々のご協力の程よろしくお願い申し上げます。最後に、新監督である私へのご支援ご指導の程よろしくお願い申し上げ、挨拶とさせていただきます。よろしくお願いします！

防衛大学校ボート部監督 山中 洋二

令和8年度総会報告

令和8年度の艇友会総会・懇親会については、2月28日にクラブ水交において実施しました。

令和7年度の事業報告、会計決算報告及び監査報告、令和8年度の事業計画及び予算執行計画並びに令和7年度の艇友会役員の各議案について、総会参加者一同の了承を得て決議しました。概要は、以下の通りです。



(1) 令和7年度事業報告

令和7年度に実施された事業は下記の通りです。

時 期	事 業 名	内 容	備 考
2月1日	理事会	令和6年度会計報告 令和7年度事業及び予算計画審議等	グランドヒル市ヶ谷
3月9日	総会及び懇親会	卒業生に対し三種の神器交付	クラブ水交
3月9日	春合宿及び新入生勧誘支援	支援金贈呈	懇親会時手交
3月～12月	月例練習	ペンタ初漕ぎ 1/10参加 合宿支援に合わせ 8/16実施 横浜市民レガッタ 10/5参加 横浜ポートマラソン 12/7参加	戸田漕艇場及び 鶴見川漕艇場
4月26日	五大学レガッタ	OBレース参加 シニア：4位／5艇	戸田漕艇場 当番校：筑波大
6月15日	理事会	艇友発行準備、今後のポート部支援等	市ヶ谷
7月16日	「艇友」発行	郵送：210通、メール：213通	
8月16日、24日	夏合宿激励	支援金贈呈&懇親BBQ	戸田漕艇場、走水
9月4日	全日本インカレ、	インカレ：舵手付きフォア タイム：7分33秒88	戸田漕艇場
1月12日	五大学OB・OG懇親会	6名参加（OB×4名、現役×2名）	筑波大学東京キャンパス

(2) 令和8年度事業計画

令和8年度の事業計画は下記の通りです。

時 期	事 業 名	内 容	備 考
2月15日	理事会	令和7年度事業及び会計報告 令和8年度事業及び予算計画審議、 総会打ち合わせ等	グランドヒル市ヶ谷
2月28日	総会・懇親会	総会、懇親会、支援金贈呈	クラブ水交
2月28日	春合宿及び新入生勧誘支援	支援金贈呈	クラブ水交
1月～12月	月例練習	五大学レガッタOBレース練習 横浜市民スポーツ大会（6月、10月） 横浜ポートマラソン（12月） その他（ペンタ及びSYRK合同練習）	戸田、鶴見川漕艇場
4月25日午後	五大学レガッタ	OBレース参加、応援	戸田漕艇場 当番校：海洋大
6月	理事会	艇友発行準備、今後のポート部支援等	グランドヒル市ヶ谷
7月	「艇友」発行		防大
8月	夏合宿支援	支援金贈呈、懇談会	戸田漕艇場
8月26日～30日	全日本インカレ、 オックスフォード盾レガッタ	応援	戸田漕艇場
10月	東日本新人選手権競漕大会	応援	戸田漕艇場
10月23日～25日	全日本新人選手権大会	応援	戸田漕艇場
11月15日	宮が瀬湖レガッタ	応援	宮が瀬湖カヌー場
11月（未定）	五大学OB・OG懇親会	講話及び懇親会、学生・OB参加	

(3) 令和7年度会計決算報告

収入の部				
番号	項目	計画額	実行額	備考
1	昨年度からの繰越	934,506	934,506	
2	OB年会費・寄付等	300,000	220,000	34名44口
3	新規入会金	50,000	40,000	69期卒業生：4名
4	新艇購入積立金	300,000	270,000	33名54口
5	雑収入	0	174,000	Tシャツ等
	合 計	1,584,506	1,638,506	運営費：1,360,752 新艇積立：277,754
支出の部				
番号	項目	計画額	実行額	備考
1	合宿支援費	100,000	100,000	春・夏合宿支援
2	監督・コーチ指導料	20,000	0	R8にまとめて支払い
3	新入生勧誘支援	30,000	30,000	
4	総会・懇親会等支援	150,000	279,000	3／9クラブ水交
5	ホームページ運営費	5,000	0	R8にまとめて支払い
6	名簿管理費	5,000	0	R8にまとめて支払い
7	艇友発行費	40,000	38,525	
8	新艇購入費	0	0	
9	通信連絡費	10,000	510	
10	雑 費	20,000	53,542	理事会費、五大学関連経費等
11	予備費	50,000	59,000	スタートコーチ講習費
	合 計	430,000	560,577	
		残金（次年度繰越）	1,077,929	運営費：800,175 新艇積立：277,754

(4) 令和8年度予算執行計画

収入の部				
番号	項目	7年度計画額	8年度計画額	備考
1	昨年度からの繰越	934,506	1,077,929	
2	OB年会費・寄付等	300,000	300,000	
3	新規入会金	50,000	10,000	70期卒業生：1名
4	新艇購入積立金	300,000	300,000	
5	雑収入	0	0	
	合 計	1,584,506	1,687,929	運営費：1,110,175 新艇積立：577,754
支出の部				
番号	項目	7年度計画額	8年度計画額	備考
1	合宿支援費	100,000	100,000	春・夏合宿支援
2	監督・コーチ指導料	20,000	40,000	R7、8合算払い
3	新入生勧誘支援	30,000	30,000	
4	総会・懇親会等支援	150,000	180,000	総会・懇親会 5大学OBOG懇親会
5	ホームページ運営費	5,000	10,000	R7、8合算払い
6	名簿管理費	5,000	10,000	R7、8合算払い
7	艇友発行費	40,000	40,000	
8	新艇購入支援	0	0	新艇購入予定なし
9	通信連絡費	10,000	10,000	
10	雑 費	20,000	20,000	
11	予備費	50,000	20,000	
	合 計	430,000	460,000	
		残金（次年度繰越）	1,227,929	運営費：650,175 新艇積立：577,754

(5) 新艇購入積立金

(単位：千円)

年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8 予算
積立収入	340	300	275	240	180	270	240	215	160	135	145	205	270	300
購入支出	435				100							2,157	0	0
支出内訳	707				中古 エイト							コースタル ボート		
積立残高	-95	205	475	715	795	1,065	1,305	1,520	1,680	1,815	1,960	8	278	578

(6) 令和8年度役員

参考：中古エイトは約200万円

会 長	中畑 康樹	(30期海)	
副会長	佐藤 直人	(28期海)	
	齋藤 拓也	(35期空)	兼現役自衛官担当
理 事	渡辺 辰梧	(29期陸)	会計担当
	保泉 哲也	(26期海)	ホームページ担当
	出端 雅春	(35期空)	総務担当、月例練習等担当 (出端：デハル)
	林 憲一	(48期陸)	艇友、名簿担当
監 事	井上 雅仁	(25期海)	監査担当
ボート部監督	山中 洋二	(26期陸)	
理事補佐	小林 恵介	(52期陸)	現役自衛官(陸)担当
	西戸康一郎	(57期海)	現役自衛官(海)担当
	佐々木陽一	(55期空)	現役自衛官(空)担当
退任	山中 洋二	(26期陸)	会長

3 ボート部紹介

(1) ボート部の現況等 (部員数：合計37名 (6月1日現在))

4 学年 (71期)	3 学年 (72期)	2 学年 (73期)	1 学年 (74期)
7 名	4 名	9 名	17 名

○ 令和7年度の活動成果

3 月 春合宿

4 月 第68回五大学レガッタ (4月26日)

⇒ 男子フォア：2位／3艇(8'07)、女子シングルスカル：1位／2艇(10'07)
ナックル：1位／4艇(2'49)

8 月 夏合宿

9 月 第51回全日本大学ローイング選手権大会 (9月3日～7日)

⇒ 男子舵手付きフォア：予選5位／5艇(7'32"88)、敗復4位／4艇(7'35"29)

10月 第48回東日本新人戦 (10月10日～11日)

⇒ 男子ダブルスカル：予選3位／5艇(4'09"79) 決勝B C組2位／6艇(3'58"37)

○ 令和8年度の活動予定

3 月 春合宿

4 月 第69回五大学レガッタ (4月25日)

8 月 夏合宿

第52回全日本大学ローイング選手権大会 (8月26日～30日)

第66回オックスフォード盾レガッタ (8月26日～30日)

10月 第49回東日本新人選手権競漕大会 (10月10日～11日)

第67回全日本新人ローイング選手権大会 (10月23日～10月25日)

(2) 艇友会への要望事項

例年、春及び夏合宿に際しては合宿支援金を頂いており、非常に感謝しています。引き続きご支援をよろしくお願いいたします。

(3) 審判員資格者の確保

五大学レガッタにおいては審判員を学生主体で派出していますが、OB各位からの支援を3名程度お願いいたします。

(4) 艇の状況等

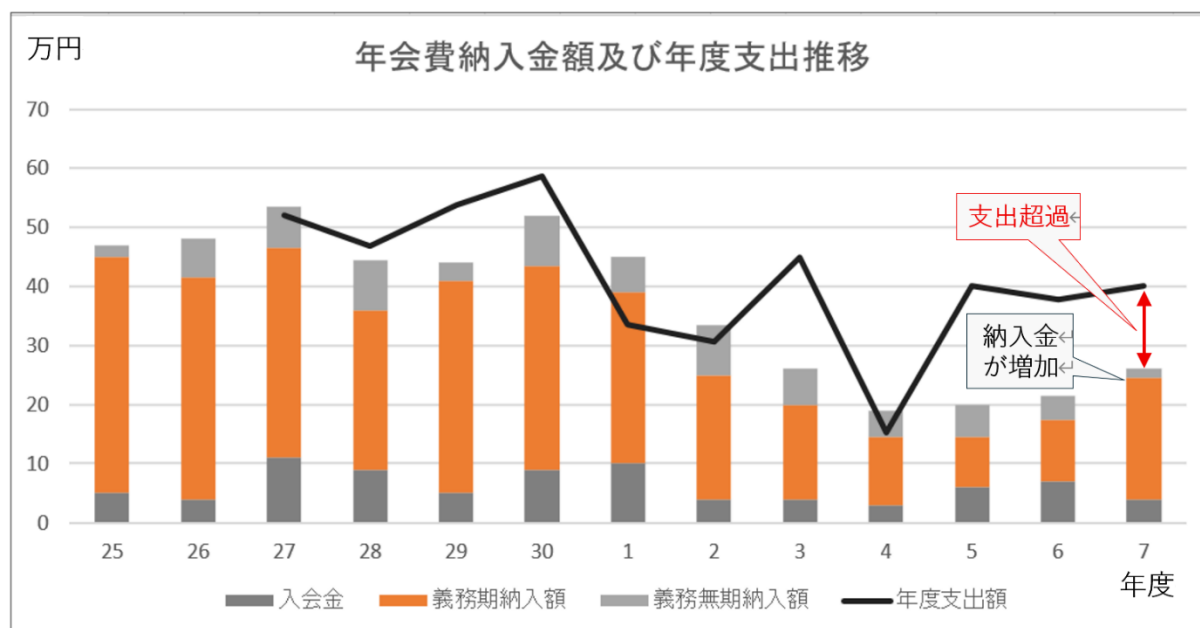
番号	艇種	艇名	メーカー	保管場所	状態
1	エイト	疾風	EMPACHER	戸田# 8	レース使用可
2	フォア	富嶽	桑野造船	戸田# 1	レース使用可
3	女子ダブル	大翔	桑野造船	戸田# 2	レース使用可
4	シングル	瑞雲	FILLIPI	戸田# 2	練習使用可
5	女子シングル	輝音	桑野造船	ポンド	レース使用可
6	ナックル	なし	不明	ポンド	使用不能
7	フォア	なし	スィフト	ポンド	練習使用可
8	エイト	なし		ポンド	使用不能
9	コースタルボート	POSEIDON	スィフト	ポンド	レース使用可

4 会費納入のお願い

まずは、艇友会費（一口 5 千円／年）及び新艇購入積立（一口 5 千円）について、毎年納入頂いている会員の皆様に御礼申し上げます。また、会費につきましては、納入義務（70 歳未満）を過ぎた先輩方で引き続き納入頂いている方がおられ、重ねてお礼申し上げます。

昨年度発行した艇友におきまして、会費納入が滞っていることに伴う艇友会の赤字運営の状況をお示しして会費納入促進をお願いしましたところ、例年以上の会費納入がありました。中には複数年分の会費を納入された会員もおられ、大変感謝しております。

しかし、引き続き艇友会の財政は厳しく支出超過（赤字）が続いており、さらに会費収入が増加しないと艇友会の目的であるボート部（学生）への支援を削減せざるを得ない状況であります。（下記グラフ）



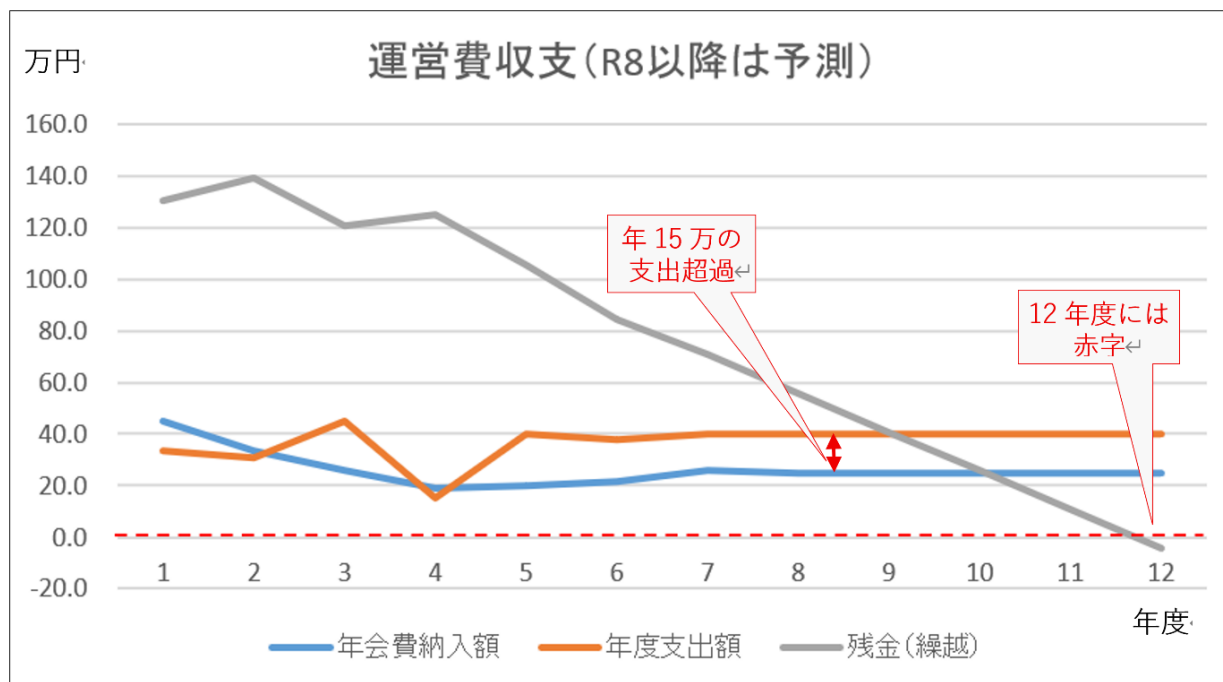
今後、年会費納入額及び年度支出額が同程度で推移すると、毎年の支出超過により運営費の繰越金が減少し、**令和 12 年度には赤字運営に突入**することになってしまいます。（次ページグラフ）

一方、ボート部を取り巻く状況は、日本ローイング協会が進める「国際ローイング連盟の競技基準に準拠した競技への変更」に係る必要経費が発生し、その一部支援を艇友会が担うことを考えると、支出額の増加も予期せざるを得ず、その場合には**令和 12 年を待たずに赤字運営**になってしまいます。

艇友会では、会則で **70 歳未満の会員の年会費納入を義務付けて**います。令和 7 年度の納入義務期は 23 期生から 68 期生の 46 個期ですが、**一人も納入していない期が 21 個期あり、年会費納入義務期の半数近くの期が誰も年会費を納入していないのが現状**です。

ボート部支援のレベルを下げることなく事態を改善するには、収入＝年会費納入者の増加を図ることが必須です。艇友会員の皆様におかれましては、会の運営がここまで厳しい状況であることをご理解の上、同期あるいは近傍で勤務する艇友会員にもお声がけいただき、会費納入及びレース艇等の購入に向けての新艇積立金の納入をよろしくお願い申し上げます。

なお、会費の納入要領については最終ページに記載しております。お手数をおかけしますが、重ねてよろしくお願い申し上げます。



TOPICS

第69回五大学レガッタについて

4月25日に第69回五大学レガッタが開催されました。天候にも恵まれ、各校の現役学生・OB OGによる白熱したレースが繰り広げられました。OBによる審判支援等、皆様の温かいご支援、ご協力ありがとうございました。

時期場所は未定ではありますが、11月に五大学OB OG懇親会も予定されておりますので、会員の皆様におかれましてはご参加の程、よろしくお願いいたします。



大会後の懇親会の様子

宮ヶ瀬湖紅葉レガッタ

11月26日、練宮ヶ瀬湖紅葉レガッタに学生がしばらくぶりに参加。8人漕ぎスカル（オクトプル）、男子ダブルスカル、混成ダブルスカルx2艇、計4艇で出場、500mを2艇で競い、山崎学生は審判（主審）につき、参加者総員、紅葉の綺麗な宮ヶ瀬湖を大いに楽しんだ。詳細は写真及び宮ヶ瀬湖ローイングクラブHPのとおり。



紅葉レガッタでの1コマ

<https://www.miyagaserowing.website/>

夏季合宿合宿激励（戸田）

8月16日、寺田部長、山中会長以下4名で戸田合宿中の現役部員を激励した。

山中会長から奥村主将に支援金を贈呈するとともに、学生と焼肉BBQを実施し、交流を深めた



集まったOB会員でクオドルプルに乗艇

夏季合宿合宿激励（走水）

8月24日、走水pond合宿中の学生を篠田OB以下8名で激励した。

pond施設の見学、コースタルローイング艇の体験搭乗を実施した。

その後、観音崎で日頃から学生を支援いただいている学校職員の村上准尉を交えBBQを実施して、交流を深めた。



集合写真



コースタルローイング艇

防衛大学校艇友会ホームページについて

艇友会では、ホームページに艇友会や学生の活動状況等の情報を逐次アップデートしています。

下記のURLにアクセスしていただき艇友会の活動状況についてご確認をよろしくお願いいたします。

防大艇友会ホームページ

http://www.bodaidsk.com/community/tomo_boat/

謝 辞 等

昨年度から引き続き機関紙「艇友」を担当しております。防大ボート部を応援したい、艇友会を盛り上げていきたいという気持ちは人一倍だと思っております。艇友の皆様におかれましては、何卒おらかな気持ちでご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

艇友会理事 48期陸 林 憲一

会費の納入要領について

（会費：1口5,000円、新艇購入費：1口5,000円）

ゆうちょ銀行から振込む場合

口座番号：00270-8-6064

口座名：防衛大学校 艇友会

ゆうちょ銀行以外の金融機関から振込む場合

支店名：〇二九（ゼロ・ニ・キュー）

支店番号：029

口座種類：当座貯金

口座番号：6064

口座名義：防衛大学校 艇友会

※お名前に「〇〇キ △ネンドカイヒ シンテイヒ□クチ」を追記頂くと助かります。

例：（会費のみの場合）48キ 8ネンドカイヒ

（会費及び新艇購入費3口の場合）48キ 8ネンドカイヒ シンテイヒ 3クチ